

平成29年7月14日

山口地区化学工学懇話会  
会 員 各 位

### 第16回化学工学基礎講習会（初習者対象）のご案内

拝啓 会員の皆様におかれましては、時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。  
平素より山口地区化学工学懇話会の活動にご協力いただき、誠にありがとうございます。

さて、今年度の化学工学基礎講習会（初習者対象）を、8月30日（水）、31日（木）、9月1日（金）に(社)常盤工業会館2F（山口大学工学部正門前）にて、別紙のとおり開催いたします。奮ってご参加下さいますようお願い申し上げます。

なお、来年3月頃に徳山会場での開催も予定しております。詳細は改めて（来年1月中旬頃）お知らせします。

敬具

山口地区化学工学懇話会 事務局  
担当：木村

〒755-8611 宇部市常盤台2-16-1  
山口大学工学部 応用化学科内  
TEL：0836（85）9240  
E-mail：konwakai@yamaguchi-u.ac.jp

## 第 16 回化学工学基礎講習会（初習者対象）

共催：化学工学会中国四国支部，山口地区化学工学懇話会，山口大学大学研究推進機構

日時：平成 29 年 8 月 30 日(水), 31 日(木), 9 月 1 日(金)

対象：大学・高専・高校などで化学工学を専攻しておらず，実務において化学工学の知識を必要としている方を対象とします。化学工学の基礎項目を分かりやすく講義し，さらに演習問題を解くことによって化学工学の基礎知識を学習します。さらに工程と装置・操作の特質を理解し，運転・管理あるいは装置設計等の実務に役立つことを目的とします。

会場：(社)常盤工業会館 2F 会議室 B (宇部市東梶返 1-10-8 TEL(0836) 32-7599)

プログラム：

8 月 30 日(水)

9:30-12:30 化学工学基礎の基礎 (山口大工 田中一宏氏)

13:30-16:30 流動・流体操作 (山口大工 佐伯 隆氏)

8 月 31 日(木)

9:30-12:30 熱移動・熱移動操作 (山口大工 山本修一氏)

13:30-16:30 蒸留 (山口大工 小淵茂寿氏)

9 月 1 日(金)

9:30-12:30 反応速度・反応操作 (山口大工 吉本則子氏)

13:30-16:30 粉体工学 (山口大工 田之上健一郎氏)

テキスト：講師によるスライドと講義メモなど講習内容を、統一したフォーマットでまとめて印刷したものを事前に送付いたします。

参加費：会員（企業） 25,000 円， 会員外（企業） 47,000 円  
（消費税，テキスト，補助資料，昼食代を含む）

定員：約 15 名

申込締切：平成 29 年 8 月 10 日（木）

ただし、定員に達した場合は募集を締め切らせていただく場合がございます。

申込方法：氏名，勤務先，所属，連絡先（所在地，TEL，E-mail），送金予定日を明記し、電子メールにて下記宛にお申込下さい。

参加費は現金書留または銀行振込にてお支払い下さい。

（山口銀行上宇部支店 普通預金 0329517 名義：山口地区化学工学懇話会）

申込受付後、参加証とテキストを送付致します。

申込先：〒755-8611 宇部市常盤台 2 丁目 16-1 山口大学工学部応用化学科内

山口地区化学工学懇話会

E-mail：konwakai@yamaguchi-u.ac.jp

TEL：0836-85-9240

本講習会は、山口大学大学研究推進機構で実施しています「地域イノベーション戦略支援プログラム」の人材育成プログラム開発事業の一環としても開催します。

# 講習会内容

## 8月30日（水）

### 1. 化学工学基礎の基礎（9:30-12:30）

（山口大学工学部）田中 一宏 氏

化学工学の基礎の基礎である物質収支と熱収支の考え方と計算方法を解説する。練習問題を通して理解を深めてもらう。

### 2. 流動・流体操作（13:30-16:30）

（山口大学工学部）佐伯 隆 氏

「流れ」という現象について、液体や気体（流体）の輸送に重要な物性と力について説明し、基本的な式について解説する。次に、実際の配管設計の指針を説明し、演習問題を通して理解を深める。さらに流体が固体粒子を含んでいる場合（スラリー）の流れについて、基本的な考え方を解説する。

## 8月31日（木）

### 3. 熱移動・熱移動操作（9:30-12:30）

（山口大学工学部）山本 修一 氏

加熱・冷却・保温など化学プロセスにおいて熱の移動は重要かつ基本的な操作である。熱移動の原理を学び、熱交換器を実例として、その応用を講義と演習により理解する。

### 4. 蒸留（13:30-16:30）

（山口大学工学部）小淵 茂寿 氏

コンビナートで活用されている平衡分離操作のひとつである蒸留について、気液平衡関係、蒸留の原理、物質収支と操作線、連続蒸留における設計法などを解説する。理想化した問題を活用して、蒸留の理解を深める。

## 9月1日（金）

### 5. 反応速度・反応操作（9:30-12:30）

（山口大学工学部）吉本 則子 氏

工業的反応器を設計・操作するために必要な反応速度の扱い、反応器の種類および反応器内流動状態と反応成績の関係の基礎について説明する。基礎的な演習問題を活用して理解を深める。

### 6. 粉体工学（13:30-16:30）

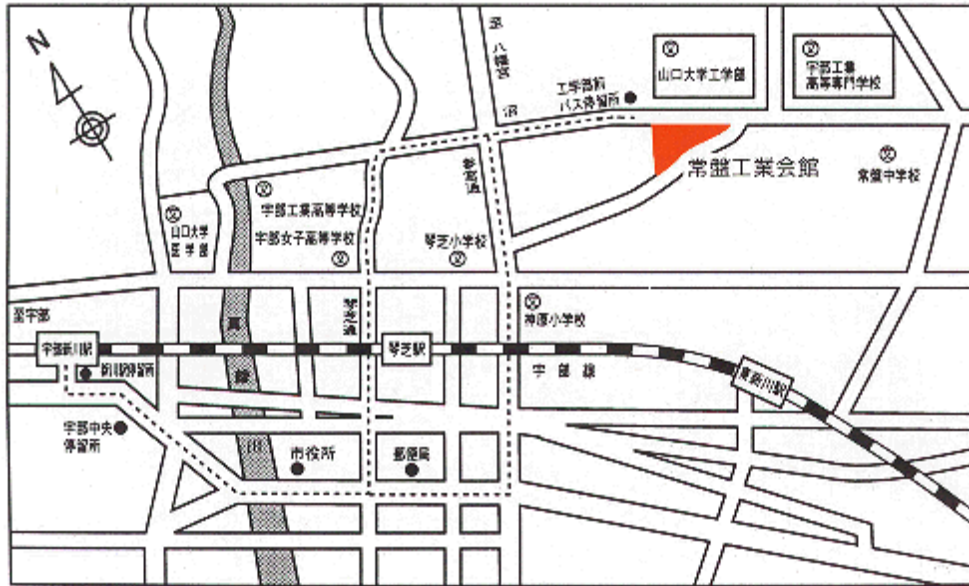
（山口大学工学部）田之上 健一郎 氏

化学工学で考察する粉粒体の意味と特徴及びコンビナートで活用されている粉粒体操作の基礎を修得する。粉体工学の問題を理解することで、粉体工学の化学工学的な考え方を身につける。

※ 都合により科目の順番が変更になる場合がありますのでご了承ください。

※ 講習会全日程において筆記用具・関数電卓が必要ですので、各自ご持参下さい。

会場地図



.....工学部行バス路線経路



【駐車場のご案内】

常盤工業会館内に無料駐車場がございますが、満車の場合は工学部の駐車場をご利用ください。工学部をご利用になる場合は、駐車券が発行されますので、お帰りの際に守衛所にて駐車券の処理をしてからお帰り下さい（無料）。